

第3章

Prospects

みどりの展望

魅力あるみどりが
いかに広がりつながっているのか
そこから見据えるみどりの展望を伝えます

I

Aerial View

鳥瞰図



全2パターン

空中写真をもとに、
京都の主なみどりを描いた図

山紫水明と讃えられる
京都のみどり全体の骨格や
豊かさを立体的に示している

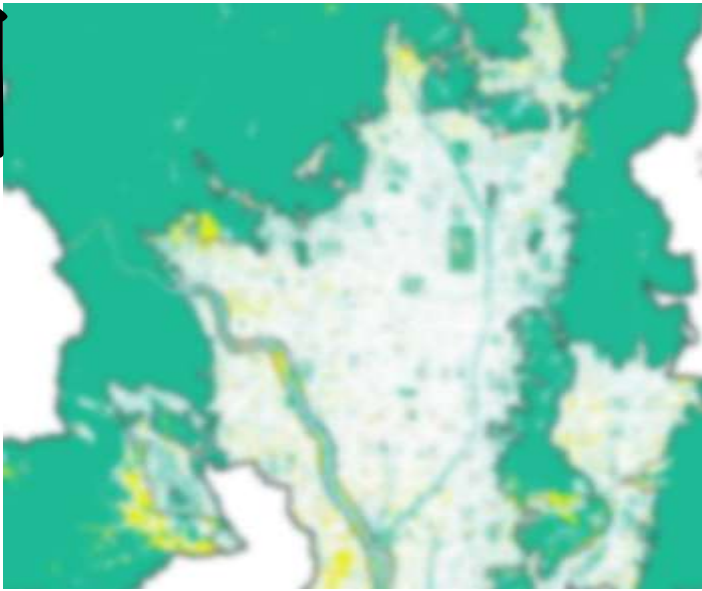
ちょうかんず
※ 鳥瞰図：鳥の目線で空から見下ろした図

II

City Analyses

案

現況図



全4パターン

どのようなみどりが
どれくらいあるのかを描いた図

京都のみどりが、
まちやくらしをいかに良くしているか、
いかに大切なのかを示している

III

Future Images

将来の姿



全16パターン

「このまま続いてほしい」
「こんな未来になってほしい」
そんなみどりの在り方を描いた絵画

京都のみどりの展望の、
具体的なイメージを示している

I 鳥瞰図

Aerial View

1 広域

案

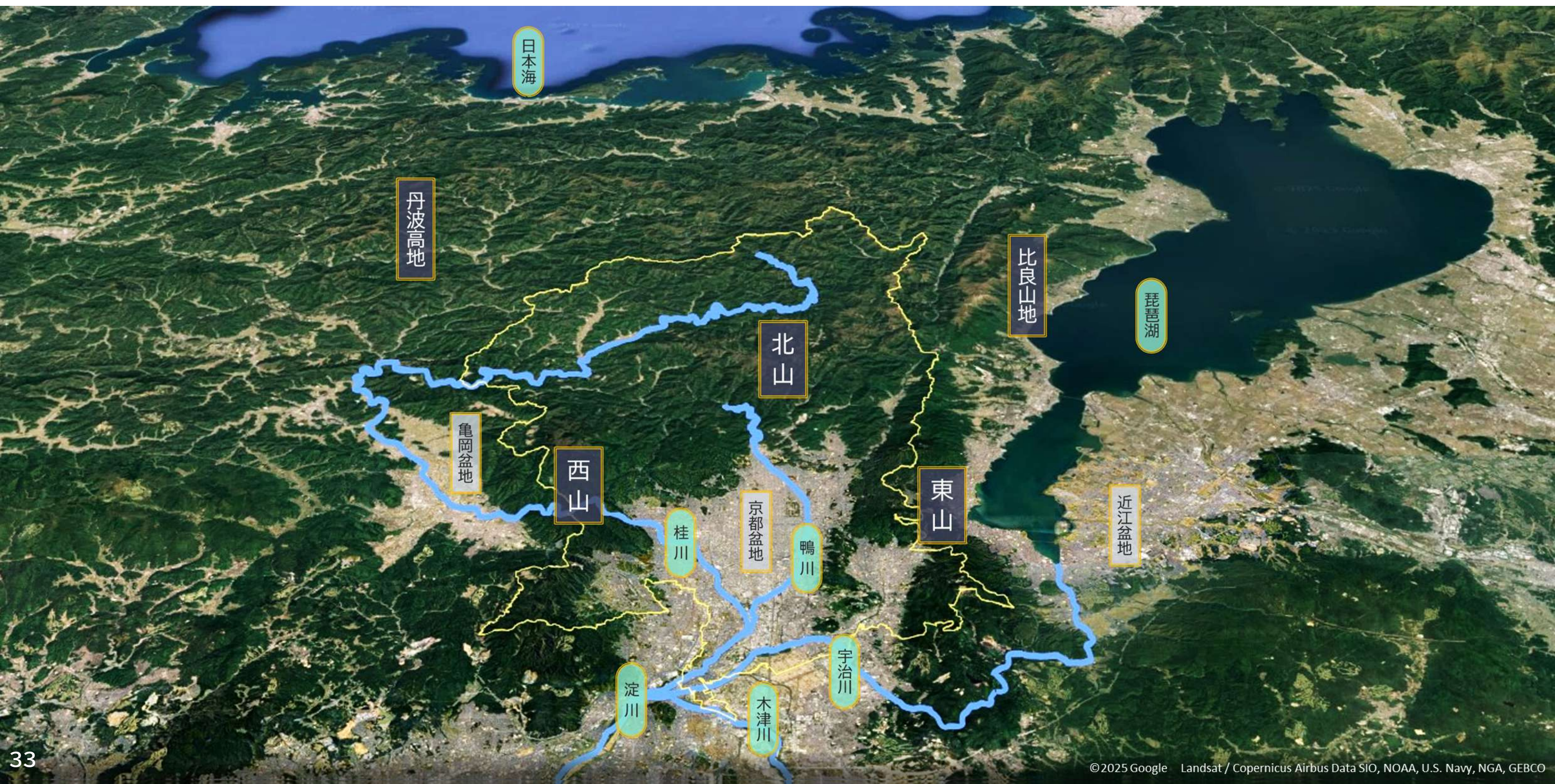
京都は、どのようなみどりに抱かれているのか

東山・北山・西山の美しい山並みと、鴨川・桂川・宇治川の清らかな水の流れ

雄大な山と川のみどりが京都を成立させ、山紫水明の風情を支えている

※ データの出典はp100を参照

【凡例】 ———— : 京都市域 ———— : 川



I 鳥瞰図

Aerial View

2 市街地

案






京都の市街地のみどりを包むのは、京都ならではの盆地の地形

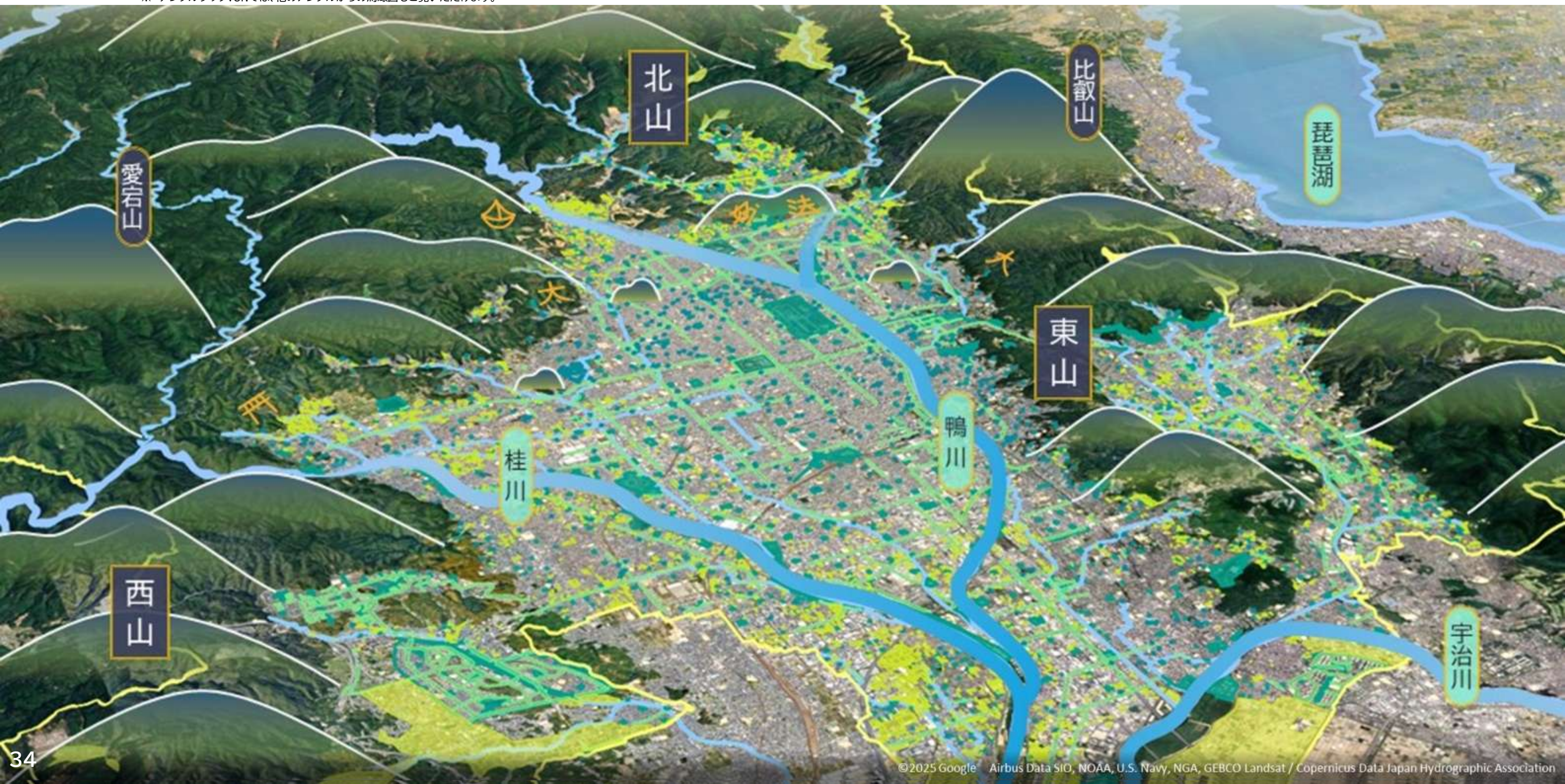
三山、三川に色々なみどりが加わり、豊かなみどりのつながりを織り成す

自然のみどり、営みのみどり、水辺のみどり、身近なみどり、文化的なみどりなど
個性あふれるみどりが至る所に広がる

※ データの出典はp100を参照

※ デジタルブックver.では、他のアングルからの鳥瞰図もご覧いただけます。

【凡例】  : 山  社寺・公園など  : 街路樹  : 農地  : 川



II 現況図

City Analyses

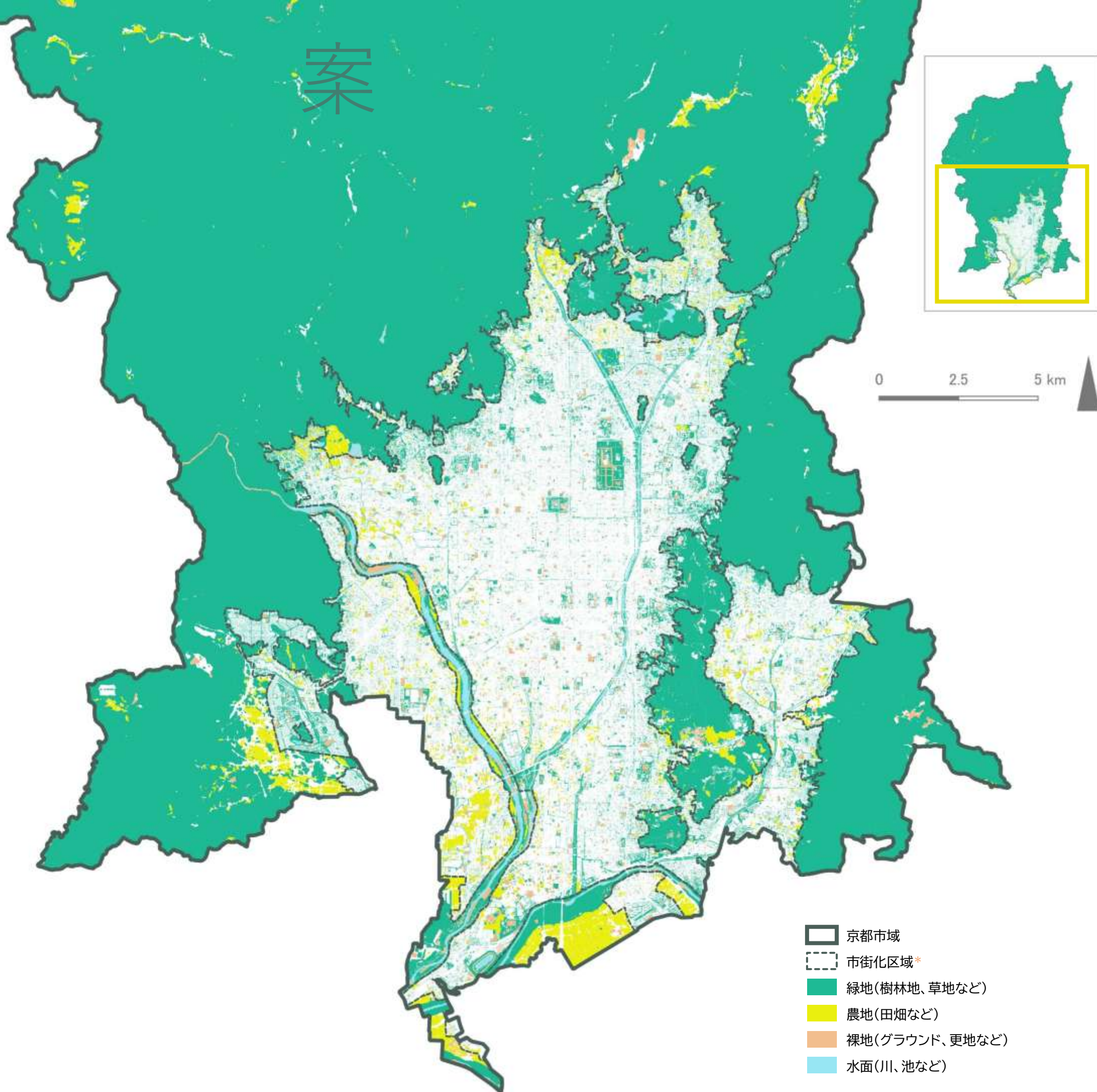
1 持続可能なまち

案

持続可能なまちを支えるみどり

都市の自然的な基盤や生きものの
すみかとなるほか、CO₂の吸収や
大気・水質の改善の助けとなる

大小色々なみどりが、
山間部や山すそはもちろん、
市街地全体にも広がっている



II 現況図

City Analyses

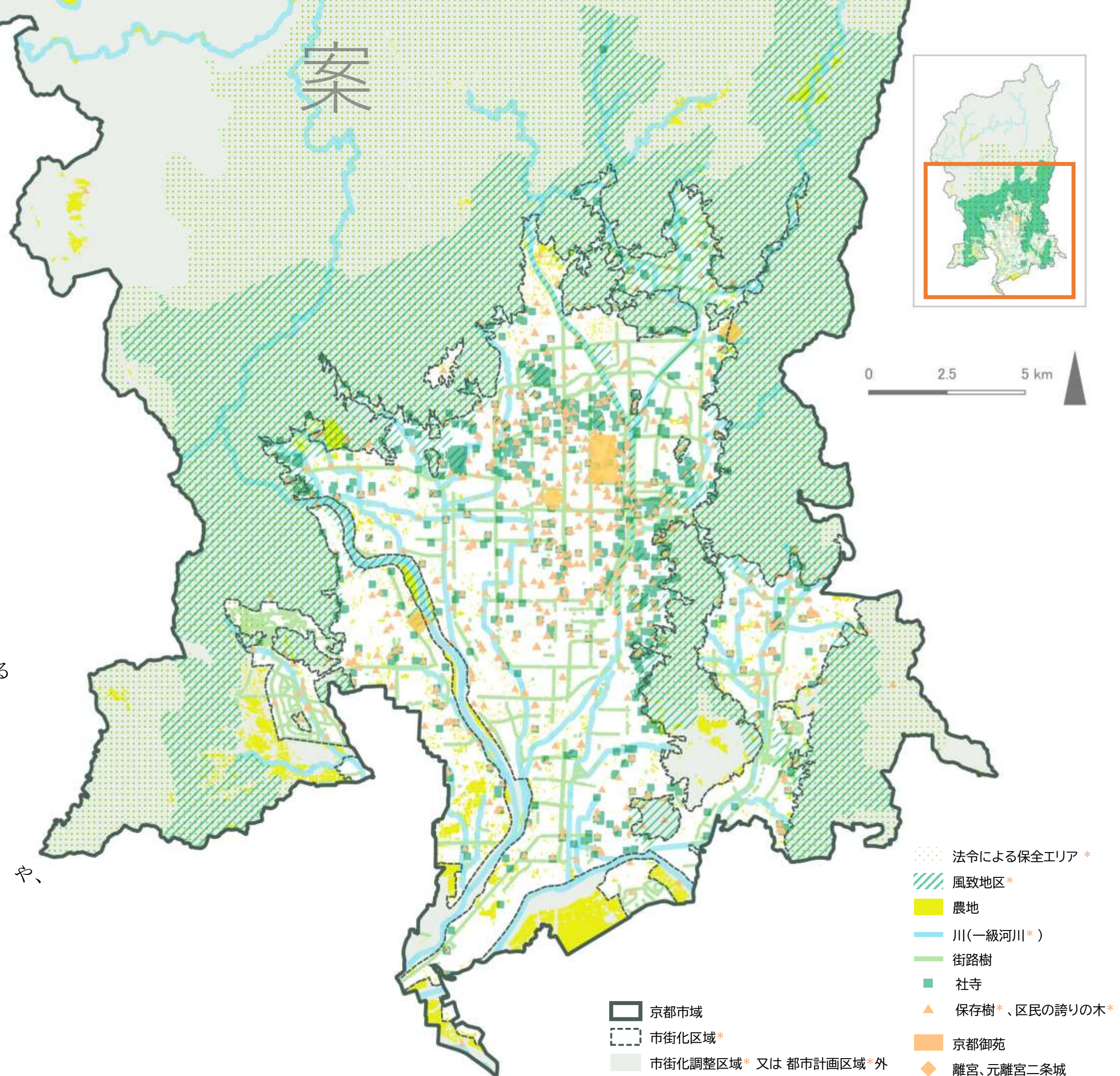
2 豊かな暮らし

案

文化に溢れた豊かな暮らしに
つながるみどり

山すそでは、京都の風土や文化に関わる
面的なみどり（法令による保全エリア、
風致地区、農地）が保全されている

市街地では線的なみどり（川、街路樹）や、
点的なみどり（社寺、保存樹、
区民の誇りの木など）が
市街地全体に点在している



II 現況図

City Analyses

3 安心なくらし

案

安心で元気なくらしに

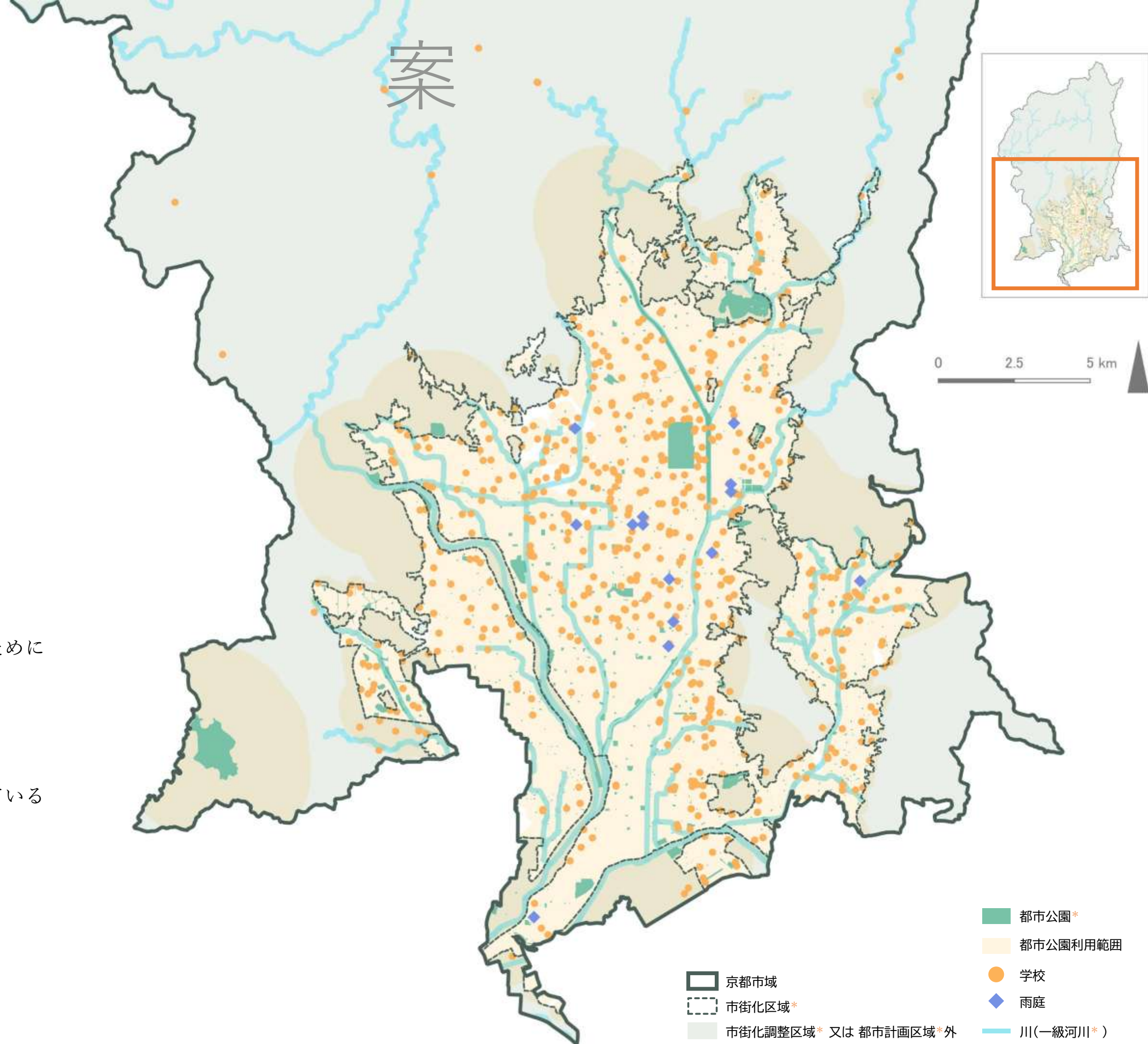
つながるみどり

地域活動や災害時の避難のために

重要な公園や学校のほか、

大雨の時の防災に貢献する

雨庭が市街地全体に広がっている



II 現況図

City Analyses

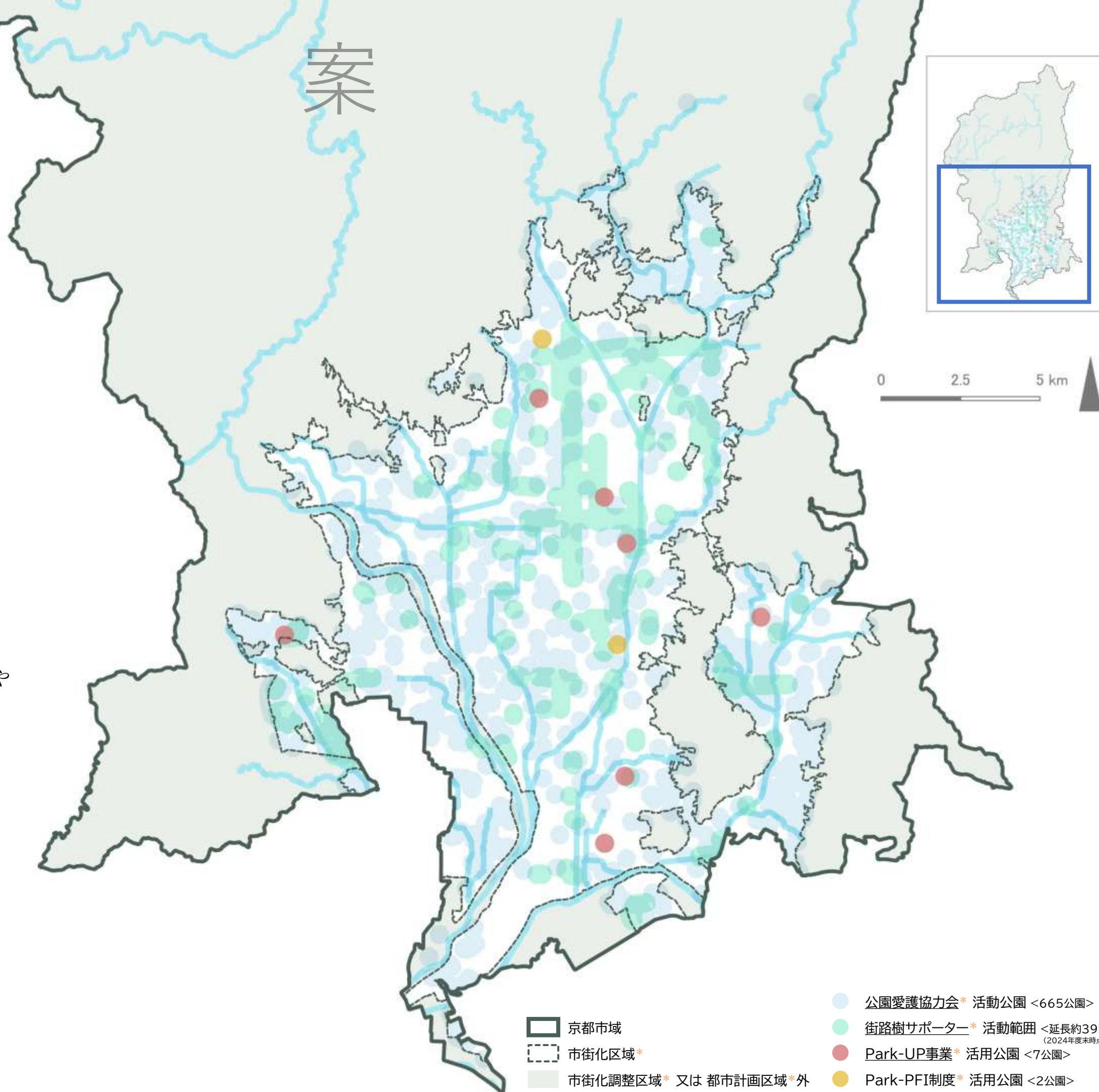
4 みどりとひとの輪

案

みどりの質をより良くする活動が
行われている場所

公園や街路樹、山、川などの美化活動や
地域にくらす人々や企業の協力による
公園の利活用など

みどりとひとの輪が
市街地全体に広がっている



III

Future Images

将来の姿案

16テーマの将来の姿は、

京都ゆかり（京都市立芸術大学出身）の

7名の作家とのコラボレーションによる作品

京都で学んだ芸術家の眼差しも加わった、

親しみと魅力のあるみどりの将来の姿



- 1山紫水明の豊かなみどり
- 2大気や水をきれいに保つみどり
- 3CO₂の吸収源となるみどり
- 4色々な生きもののすみかとなるみどり
- 5くらしの中の文化薫るみどり
- 6心に残る美しい風情を生み出すみどり
- 7人を惹きつける魅力的なみどり
- 8人の営みによる美しいみどり
- 9安心安全なくらしを支えるみどり
- 10まちの暑さを和らげる涼しげなみどり
- 11癒しや憩いの場となるみどり
- 12居場所や交流の場となるみどり
- 13遊びやスポーツの場となるみどり
- 14育みや学びの場となるみどり
- 15色々な人の協力により守り育まれたみどり
- 16京都が誇る造園力で美しく設えられたみどり

北川 咲

KITAGAWA Saki

2021年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程 絵画専攻（日本画）修了

合田 徹郎

GODA Tetsuro

2014年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程 絵画専攻（日本画）修了

森 夕香

MORI Yuka

2016年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程 絵画専攻（日本画）修了

濱口 佳代

HAMAGUCHI Kayo

2025年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程 美術専攻（日本画）修了

富田 マリー

TOMITA Mary

2014年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程 絵画専攻（油画）修了

吾郷 佳奈

AGO Kana

2018年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程 絵画専攻（油画）修了

高木 智子

TAKAGI Tomoko

2015年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程 絵画専攻（油画）修了



北川 咲 KITAGAWA Saki 2025年 紙本着色

1 山紫水明の豊かなみどり

山、川などのみどりが美しく守られている

京都らしい山紫水明の風情をまちにもたらし、人々が日々の中でそのみどりや風情を愛でている

Ⅲ 将来の姿

案

2 大気や水をきれいに保つみどり

山、川、農地などのみどりが、大気や水をきれいに保っている

京都に快適な環境をもたらし、人々がその中で日々の暮らしを紡いでいる



北川 咲 KITAGAWA Saki 2025年 紙本着色



合田 徹郎 GODA Tetsuro 2025年 絹本着色

3 CO₂の吸収源となるみどり

林業地、山などのみどりが、気候変動問題の原因となるCO₂を吸収・固定している

持続可能なまちの実現に貢献し、人々がみどりの大切な役割を理解している



合田 徹郎 GODA Tetsuro 2025年 絹本着色

4 色々な生きもののすみかとなるみどり

樹林、水辺、草地などのみどりが、あらゆる生きもののすみかや通り道になっている

いのちや生態系が守り育まれ、人々がそれらとのふれあいを楽しんでいる



合田 徹郎 GODA Tetsuro 2025年 絹本着色

5 くらしの中の文化薫るみどり

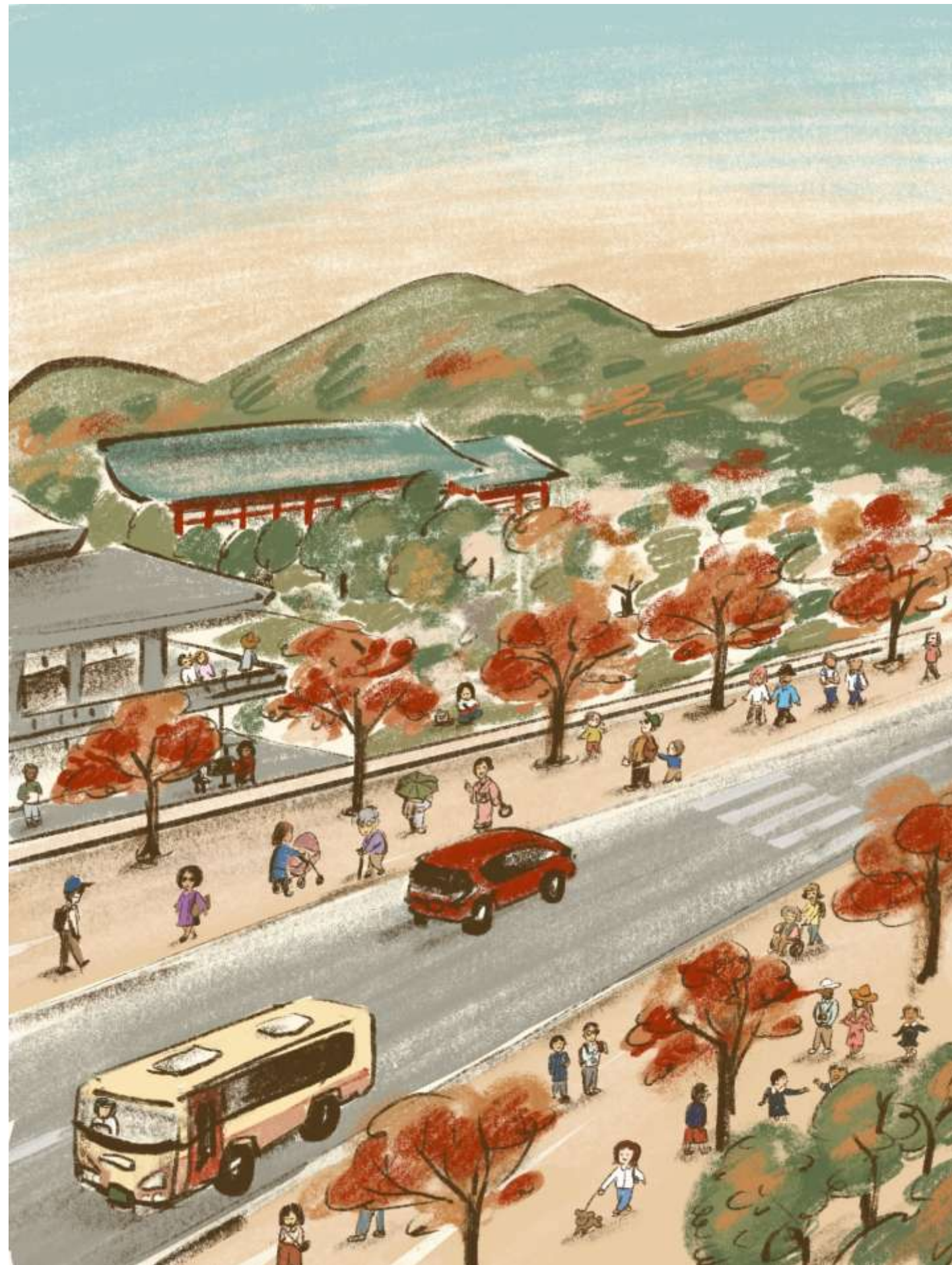
庭園、社寺林など文化薫るみどりが、まちの至る所に根付いている。

京都の歴史や文化を今に物語り、人々が日々の暮らし中で身近に感じながら大切にしている。

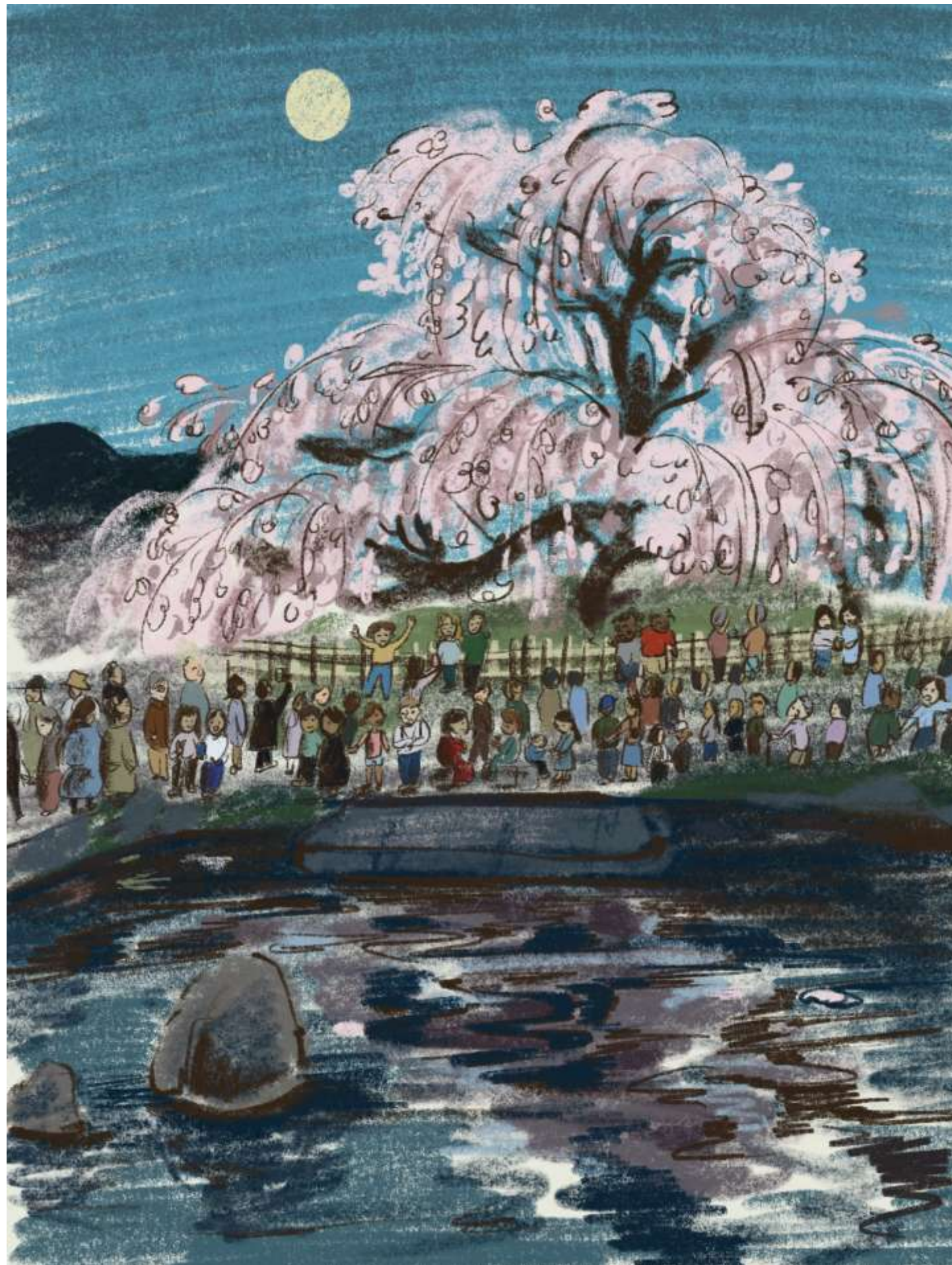
6 心に残る美しい風情を生み出すみどり

山の借景、水辺、街路樹などの美しいみどりが京都を彩っている。

国内外を魅了する京都らしい景観や風情を生み、人々の心にその美しさが刻まれている。



森 夕香 MORI Yuka 2025年 デジタルイラスト



7 人を惹きつける魅力的なみどり

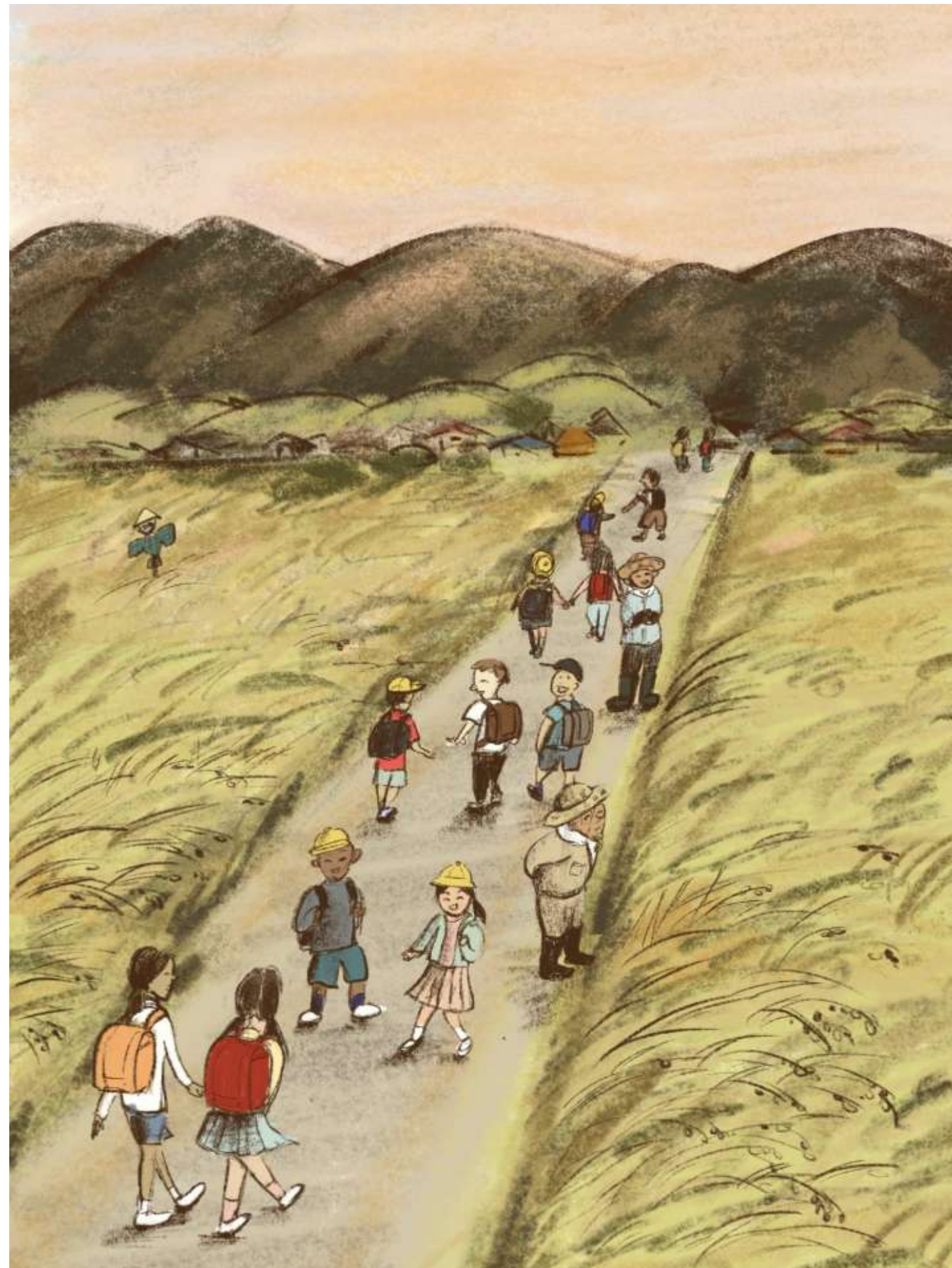
庭園、名木、水辺などの魅力的なみどりが、人々を惹きつけている。

京都に活力をもたらし、人々がみどりの魅力や多彩な交流を楽しんでいる。

8 人の営みによる美しいみどり

農地、林業地などの人の営みによるみどりが、美しく受け継がれている。

京都の原風景をまちに息づかせ、人々が日々の暮らしの一部として愛着を持っている。



森 夕香 MORI Yuka 2025年 デジタルイラスト

III 将来の姿 案



濱口 佳代 HAMAGUCHI Kayo 2025年 デジタルイラスト

9 安心安全なくらしを支えるみどり

歩道に設けられた植栽空間である雨庭、公園などのみどりが、災害や豪雨から京都を守っている。
充実した防災・減災対策のもと、人々が安心安全なくらしを送っている。



濱口 佳代 HAMAGUCHI Kayo 2025年 デジタルイラスト

10 まちの暑さを和らげる涼しげなみどり

街路樹などのみどりがいくつもの緑陰を生み、京都の夏の暑さを和らげている。

まちに安らぎと潤いを与え、人々が心地よい空間の中で日々を過ごしている。



富田 マリー TOMITA Mary 2025年 デジタルイラスト

11 癒しや憩いの場となるみどり

緑道、公園、水辺などのみどりが、平穏な空間を生んでいる。

癒しや憩いの時間を京都にもたらし、

人々が散歩や散策など思い思いにくつろいでいる。

III 将来の姿

案

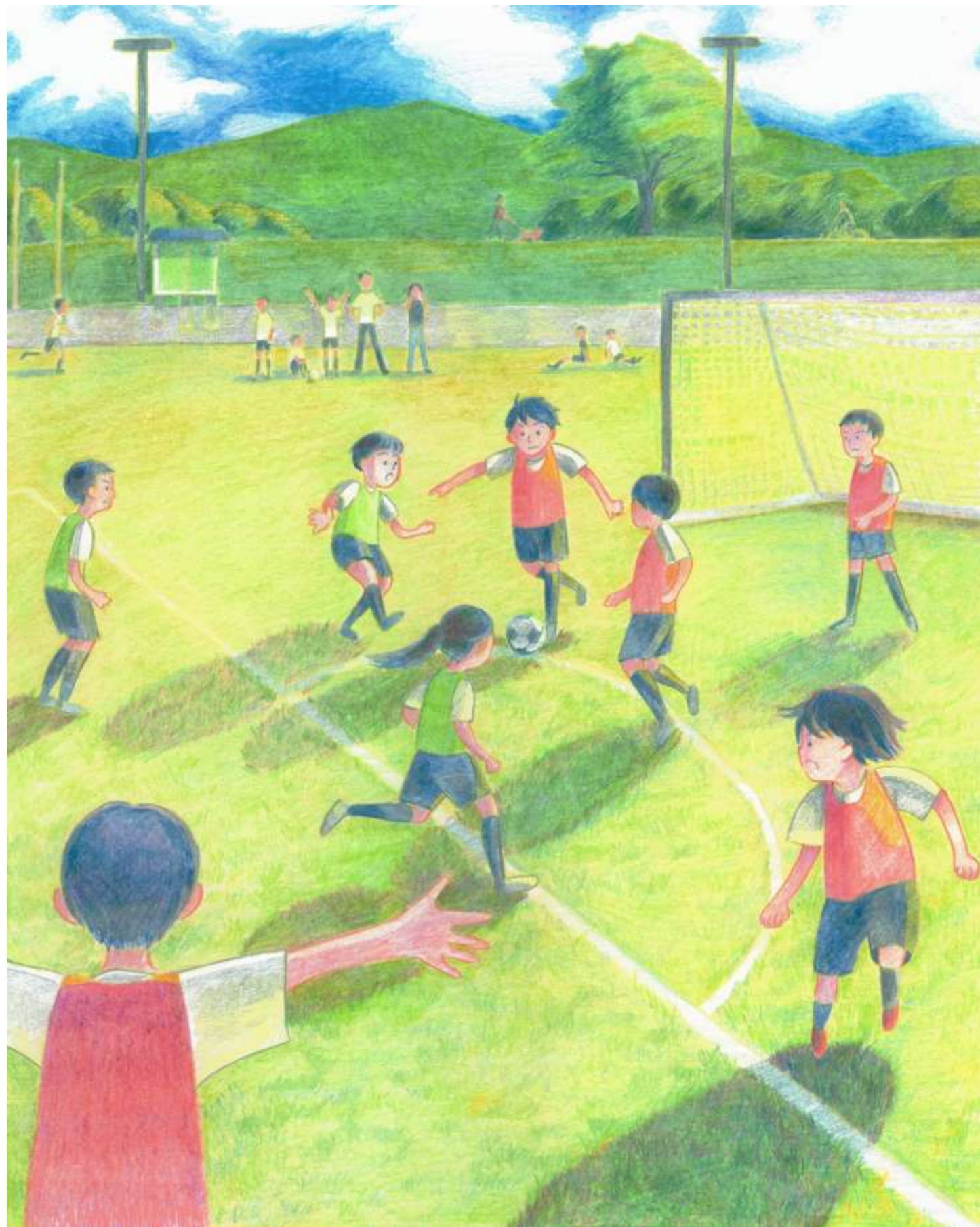
Future Images

12 居場所や交流の場となるみどり

身近な公園などのみどりが、地域での交流の場や日々の居場所となっている。
京都や地域の絆を育み、人々が談笑やイベントを楽しんでいる。



富田 マリー TOMITA Mary 2025年 デジタルイラスト



13 遊びやスポーツの場となるみどり

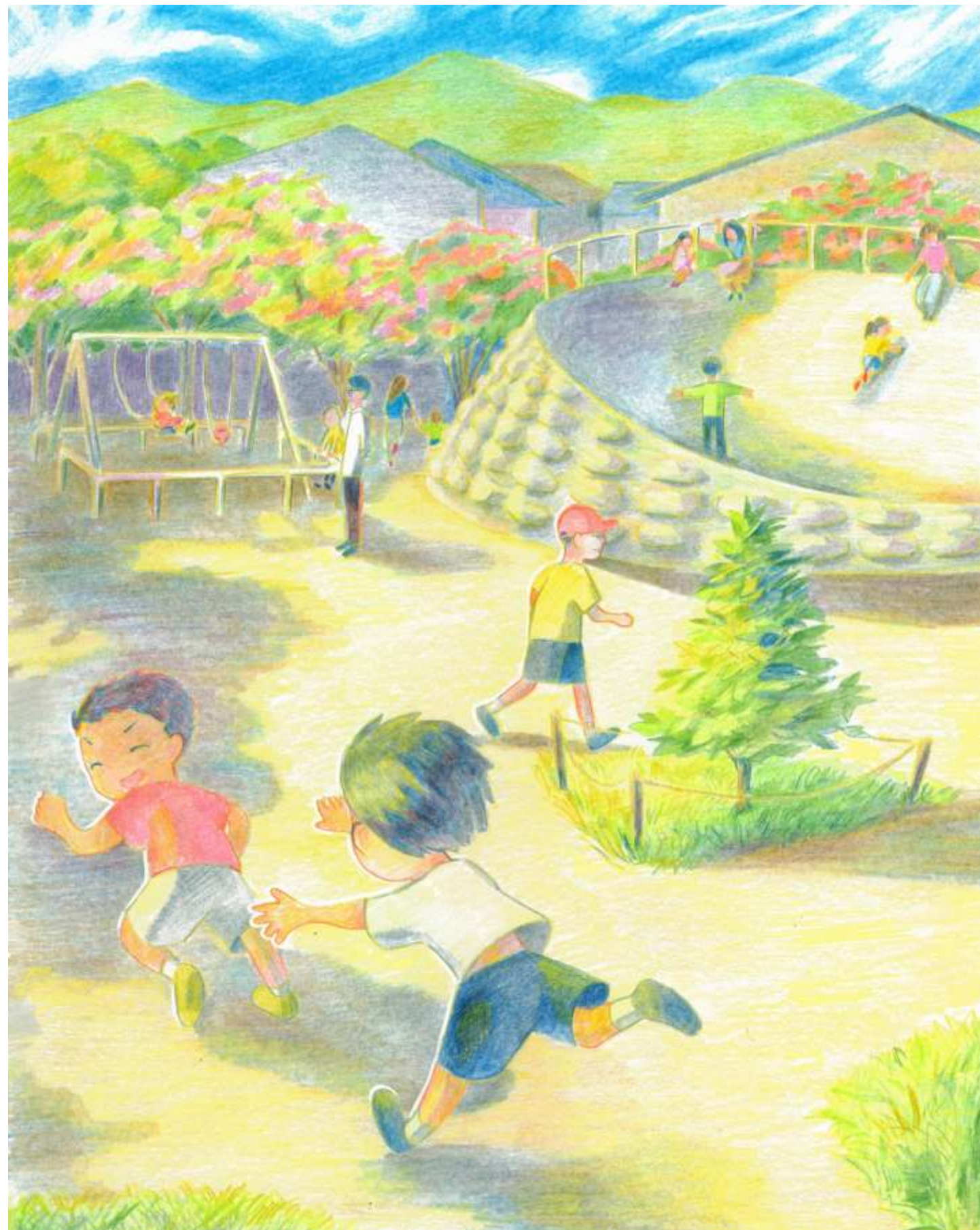
運動公園などのみどりが、楽しく体を動かす場となっている。

京都や地域が元気になり、人々が心身ともに健やかに暮らしている。

14 育みや学びの場となるみどり

身近な公園などのみどりが、子育ての場や学びの場になっている。

京都での育みや学びが充実し、子どもからお年寄りまでの人々が元気に過ごしている。





15 色々な人の協力により守り育まれたみどり

緑道、公園、街路樹などのみどりが、京都に暮らす・集う人々の協力のもと、大切に守り育まれている。みどりを通じたひとの輪が京都に広がり、人々が質の高いみどりに囲まれて暮らしている。

高木 智子 TAKAGI Tomoko 2025年 紙/水彩

16 京都が誇る造園力で美しく設えられたみどり

庭園、坪庭、街路樹などのみどりが、造園の技術のもと、美しく設えられている。

世界中の人々を惹きつける庭園文化が京都に脈々と受け継がれている。



高木 智子 TAKAGI Tomoko 2025年 紙/水彩